

留学先国名 : イギリス

留学先学校名 : アーツ・ユニバーシティ・ボーンマス

留学期間 : 平成 26 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 6 月 1 日

留学当初に比べ、慣れたおかげで大分落ち着いた生活を過ごしています。イギリスは日本に比べ、物価が高いので買い物には気を付けていますが、初めての一人暮らしでの節約生活はなかなか難しいなど毎日実感しています。私は学校から少し離れた寮に住んでいるのですが、フラットメイト（私含め 6 人）との関わりが本当に難しいです。イギリスならではのお酒やドラッグのトラブルも絶えませんが、そういったリアルなイギリスを知るのも経験となると思い前向きに考えています。またそういったトラブルの中で自分の意見を突き通すのは、この国で生きていく中でとても大切なことなので、免疫がついて私としては、結果的に自分の為になっていると感じます。はじめのうちは寮に住むことについて抵抗がありました。フラットメイトも他のフラットの住人も全て同じ学校に通う生徒だからです。それによって世界が狭くなるのではないかと考えていましたが、今考えると全く知らない土地で友達ができたのは全て寮に入ったからだだと思います。やはり慣れるまで時間がかかるし、他の人の助けが必要です。お互い助け合って友情が深まったので、今では寮に入って良かったと感じます。

学校内での生活は、想像していたよりも忙しくはありません。ファウンデーションコースなので基礎からやり直すのが、少し面倒になります。もし不必要ならば正直に言うとファウンデーションコースを受ける必要はあまりないと感じます。

留学し始めて今までで得たことは大きく 3 つあります。

1 つ目は自分の考えを伝える力です。寮での生活で得たのですが、やはりこの力がないとこの国でちゃんと生活を送るのは不可能です。また、たとえ自分の考えがしっかりあったとしてもそれを伝えなければ相手の目には、自分は全く考えがなく、フラフラしている人として映らないでしょう。学校内でも先生に自分の意思を伝えることがとても大事でそうしなければ良い成績は取れません。

2 つ目は、寛大な心です。広い世界に出れば色々な考えは持つ人がいるのは当たり前です。いくら理解不能な行動や言葉を言われても、それを許す心がないと常にトラブルだらけになってしまいます。一番良いのは相手の事を理解した上で、自分には自分の考えがあると伝えることだと思います。

3 つ目はリスペクトの精神です。上記にも通じることですが、やはり色々な文化やバックグラウンドを持った人々と関わる上で最も大切なのは、お互いをリスペクトし合うことだと思います。この心がなければその人のことを理解することも出来ないでしょう。

このようにこの短時間でも留学経験で得たことはたくさんあります。まだまだ長い大学生活でもっともっと色々な経験をし吸収していけるように、努力を怠らず頑張り続けたいと思います。